

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害治療学V		講義・演習	石橋 保子 他	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
整形疾患の中で骨折、上肢の末梢神経障害、加齢性関節疾患の特徴と作業療法について学ぶ。 ケーススタディを通して知識の総括と臨床的思考の練習を行う。				
授業の到達目標				
1. 各疾患の概要（特徴、機序、症状、予後）について説明ができる。 2. 各疾患の評価を列挙できる。 3. 各疾患で行われる代表的な評価を一部実施できる。 4. 各疾患に対する作業療法について説明ができる。 5. ケーススタディを通して、統合と解釈、問題点の列挙、目標の立案、プログラムの立案ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	大腿骨頸部骨折【藤井】			
2	大腿骨頸部骨折【藤井】			
3	骨折（肩～手）【山田】			
4	骨折（肩～手）【山田】			
5	変形性関節症【石橋】			
6	腰部脊柱管狭窄症【石橋】			
7	上肢の末梢神経麻痺の作業療法【久保】			
8	手指腱損傷の作業療法【久保】			
9	上肢末梢神経麻痺について【久保】			
10	腱板損傷【山田】			
11	腱板損傷【山田】			
12	ケーススタディ【石橋】			
13	ケーススタディ【石橋】			
14	ケーススタディ【石橋】			
15	ケーススタディ【石橋】			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	70%			
レポート	30%	ケーススタディで各自レポートを作成する		
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第3版	山口昇 他編		医学書院	
標準理学療法学・作業療法学 整形外科学 第4版	立野勝彦		医学書院	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
標準作業療法学 専門分野 作業療法評価学 第3版	能登真一		医学書院	
自由記載				
備考				